<校務利用> ① 中学2年 数学 データの分布の学習に向けての授業準備

Geminiを使用してコンビニの販売数について,架空のデータを作成した。

Gemini ▼

♦ Gemini

Gemini -2.0 Flash

「3月の新潟県で、場所は住宅街に位置する中規模のコンビニという設定で、1か月分のペットボトルのお茶の販売数を1日ごとに作成してください。」#出力条件 プロンプトを評価して、10点満点で評価してください。また、プロンプトの模範例も示してください。

改善したプロンプト を入力

3月の新潟県、住宅街に位置する中規模のコンビニエンス ストアにおける、500mlペットボトル緑茶の1か月分の販売数を1日ごとに作成してください。3月は気温の変化が激しい時期であり、気温が高い日は販売量が増加する傾向があります。過去の販売データなどを参考に、1日の平均販売量を50本としてください。

→ プロンプトの評価:8/10点

評価理由

具体性:場所(住宅街の中規模コンビニ)、時期(3月)、商品(ペットボトルのお茶)が明確で、回答に必要な情報が揃っている。

→ 3月の新潟県、住宅街に位置する中規模コンビニでの500mlペットボトル緑茶の販売数予測(1日ごと)

- 3月の新潟県は気温の変化が激しい時期であり、気温が高い日は販売量が増加する傾向がありま

データを表計算ソフトにエクスポートし、授業で使用した。 〈効果〉短時間で3年分のデータを作成することができた。 〈課題〉気温や曜日によって販売数の倍率等を設定しないと、 同じような販売数が発生する。

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】

<校務利用> ① 児童生徒の指導にかかわる業務の支援

マインドマップを作成、瞬時にスライドショー

・利用した生成AI: Mapify, Gamma

授業で使うマインドマップやスライドを簡単に作成できる。 時短による業務改善が期待できる。

・Mapifyでマインドマップを作成

ソースを入力することで、簡単にマインドマップが作成できる。 フィッシュボーン以外にテキスト形式でも出力が可能。 出力したテキストデータをそのままGammaへ



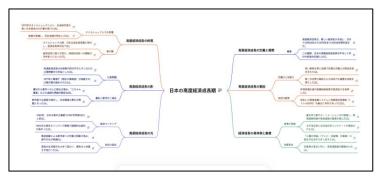
・マインドマップからGammaでスライド作成

出力設定画面では、スライドの枚数などを設定するだけで、簡単にスライドが作成される。作成したスライドは、PowerPointなどの形式で出力が可能

活用にあたっての課題、今後の取組の方向性

- ・2つの生成AIを活用したが、無料で使える回数が決まっているため、場合によっては、時間をおいて使わなければならない。
- ・マインドマップは、いろいろな場面で試行の整理に活用できる。

作成されたマインドマップ



Gammaのスライド作成画面



<教育利用> ① 生成AI自体を学ぶ段階

生成AI利活用説明会

利用した生成AI: Canva

生成AIを教育活動で利活用するにあたって、生徒、保護者への説明会を行い、その後、保護者に利用承諾をお願いした。

主な内容として、生成AIの問題点のひとつでもある、ハルシネーションやバイアスについて学び、生成AIを利用する際の心構えなどについて触れた。

その際、CanvaのAI機能を使い、画像を生成した。

(テーブルの上にドラゴンフルーツとリンゴが 乗っている写真」と指示したところ次のような 写真が出来上がった。画像で表すことで、 AIの間違いにすぐに気づくことができた。

活用にあたっての課題、今後の取組の方向性

特に保護者の理解を得るために、





生成AIの問題点を話し、それらに対応するために、生徒にどのような指導をしていくのか伝えられたことで、全員の保護者から利用承諾を得ることができた。生徒への指導は、日々進化する生成AIについて情報を収集することが不可欠になる。